別紙

Ⅰ．事業評価総括表

（単位：円）

番号	措　置　名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備　考
1	地域活性化措置	北斗市保健推進事業	北斗市	4,500,000	4,500,000	総事業費6,311,200円

Ⅱ　事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	北斗市保健推進事業

交付金事業者名又は間接交付金事業者名	北斗市
交付金事業実施場所	北斗市
交付金事業の概要	北斗市保健推進事業に携わる北斗市民生部保健福祉課に勤務する保健師３名分の人件費
総事業費	6,311,200　円
交付金充当額	4,500,000　円
うち文部科学省分	
うち経済産業省分	4,500,000　円
交付金事業の成果及び評価	保健師は、保健センターなどにおいて地域住民への健康相談、各種健康診断、疾病の予防、早期治療などの指導・助言を行っている。具体的には家庭を訪問し、保健指導を重点的に実施しているほか、集団検診、予防注射などを行い、さらに電話による相談にも応じている。 また、最近急速に進む高齢化と核家族化のなかで子供、障害者、高齢者など幅広い人たちを対象に、心身の健康を守る専門家として地域住民の生活と密着しながら保健衛生面を支える活動を行い、地域住民の健康増進が図られた。 【検診数：10種類、検診受診者：14,205人】

交付金事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
保健師の人件費	雇用	－	6,311,200　円
			円

成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無	無
本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方	見直し等の予定なし
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	予定なし

（備考）（１）事業ごとに作成すること。
（２）番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
（３）交付金事業の成果及び評価の欄には、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数位を用いて記載すること。
（４）契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。
（５）成果及び評価に係る第三者機関を活用の有無の欄については、第三者機関を活用した場合にあっては、第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。
（６）本事業に来年度以降も交付金を充当する場合の本事業に係る基本的な考え方の欄については、来年度以降の本事業の事業の見直し等について記載すること。